

# 池上彰さんと小中学生が平和を紡ぐ

## 7月18日、終戦80年事業で講演や意見交換会

◎チラシあり

市は終戦 80 年を迎える今年、「終戦 80 年平和事業」として平和について考えるさまざまな事業を実施する。7月18日(金)には、同事業の一つとして、講演会「池上彰さんと小中学生が平和を紡ぐ」を総合文化芸術センター本館 関西医大 大ホールで開催。ジャーナリストの池上彰さんを迎え、市内の小中学生と一緒に「平和のために私たちができること」を考える。第1部では「いま世界で起こっていること」をテーマに池上彰さんが講演。第2部では平和について池上さんと小中学生による意見交換会を行う。時間は午後3時～5時(開場午後2時30分)。保育・手話通訳・要約筆記は要申込。補聴システム・点訳資料あり。無料。先着 800 人。申し込みは6月3日午前9時から市ホームページ専用フォームで受け付け。電話可。

※意見交換をする小中学生の募集は終了しています。

★今年で終戦から 80 年を迎える中、戦争の悲惨さと平和の尊さを若い世代へ継承することが課題となっている。市は、平和な世界の実現のためにできることを考える機会を創出するため、「枚方市終戦 80 年平和事業」として、同講演会に加え、映画会や特別展示などのさまざまな事業の実施を予定している。



★同講演会は、第1部で「いま世界で起こっていること」をテーマに、わかりやすいニュース解説でテレビでもおなじみの池上彰さんによる講演、第2部では、事前に募集した市内の小中学生約 10 人と池上さんが舞台上で、対談形式で平和についての意見交換会を行う。若い世代を含め、平和について考えるきっかけを提供する。

★市は長年にわたり平和施策に力を入れている。昭和 57 年 (1982 年) に府内で初めてとなる「非核平和都市」を宣言。全国の 366 の加入自治体で構成する「日本非核宣言自治体協議会」(会長市:長崎市)の副会長市を務めている。8月に行われる広島と長崎の平和祈念式典にも毎年参加し、長崎では市民が折った千羽鶴を平和公園に奉納している。市立小学校では毎年、平和学習の一環として6年生の修学旅行で広島を訪問している。

★本件は各市行政をはじめ、人権擁護委員会など 17 団体で構成される「世界人権宣言寝屋川・枚方・交野連絡会」との共催として実施予定。

<お問い合わせ>

市長公室 人権政策課 ☎072-841-1259、FAX072-841-1700

「平和」

枚方ひらかたで

池上いけがみ彰あきらさん  
小中学生が

を紡つむぐ



平和のために  
私たちができること  
今こそ一緒に  
考えませんか？

2025 (令和7)年

7月18日(金)

午後3時～5時

(開場:午後2時30分)

枚方市総合文化芸術センター  
関西医大 大ホール

(枚方市駅北口徒歩約5分)

入場無料

先着800人／要予約

第1部

池上彰さん講演会

「いま世界で起きていること」

第2部

池上彰さんと枚方の小中学生の  
意見交換会

主催

枚方市 /

世界人権宣言寝屋川・枚方・  
交野連絡会



2025年は終戦から80年です。大阪で初めて非核平和都市を宣言した枚方市では、わかりやすいニュース解説でテレビでもおなじみの池上彰さんをお迎えし、枚方の小中学生と一緒に「平和のために私たちができること」を考えます。

枚方市 終戦80年平和事業

## 池上彰さんと小中学生が 平和を紡ぐ

7月18日(金) 午後3時～5時

枚方市総合文化芸術センター 関西医大 大ホール

申込方法

6月3日(火)午前9時から下記コード・市ホームページにある専用フォームで申し込み。インターネット環境がない方等は電話申し込み可。先着800人に入場整理券(全席指定)を送付します。手話通訳・要約筆記・保育(生後6カ月以上の未就学児で先着5人)は、6月30日(月)までに要申し込み。



申し込み専用フォーム

申し込み  
問合せ

枚方市人権政策課

電話:072-841-1259

FAX:072-841-1700

### 池上彰さんプロフィール

ジャーナリスト。1950年長野県生まれ。慶應義塾大学卒業。NHKで記者やキャスターを歴任し、「週刊こどもニュース」では94年から11年間「お父さん役」を務め人気を集める。2005年からフリージャーナリストとして多方面で活躍中。東京工業大学リベラルアーツセンター教授を経て、現在は名城大学教授、東京科学大学(旧東京工業大学)特命教授、東京大学客員教授などを務める。著書に「見通す力」「おとなの教養—私たちはどこから来て、どこへ行くのか?」「はじめてのサイエンス」「おとなの教養2—私たちはいま、どこにいるのか?」(NHK出版新書)、「伝える力」(PHPビジネス新書)、「そうだったのか!現代史」(集英社文庫)、「わかりやすさの罠」(集英社新書)など多数。

